

山行報告書

作成:2012年5月25日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	姥ヶ岳(1454m) [九頭竜川周辺山]	目的[方法]	お花見山行セリバオーレンと水芭蕉
期間	2012年5月21日(月)	形態	日帰りハイキング
参加人数	2人		

行動記録:

- ◇ 5/20 M宅 19:43 = 豊田東IC 19:55 = 白鳥IC 21:20 = 平成の湯駐車場 22:10
- ◇ 5/21 平成の湯駐車場 5:30 = R157 = 勝原駅過ぎて一つ目の信号「中休」左折 = 佐開橋(真名川)を渡り R157 = 雲川ダム(巢原トンネル)手前で左折 巢原橋を渡って林道に入る = 広場P・石橋 6:30 6:45 - 林道 7:45 - 平家平登山口 8:00 - ブナ林 9:20 9:50 - 水芭蕉群生地 10:10 - 姥ヶ岳 11:30 12:20 - 水芭蕉群生地 13:10 - ブナ林 13:30 - 二つ目の林道を右へ 15分 トチノキ広場 14:10 - 平家平登山口 15:00 - 林道 15:32 - 広場P・石橋 15:50 16:00 = 0:30 = 大野市 = 平成の湯 17:00 18:10 = 白鳥IC 18:50 = 美濃加茂IC 19:25 = 豊田東IC 20:40 = M宅 20:40

概念図:

アプローチ

豊田東IC～白鳥IC 129km

1:38 ¥3400(¥1700 休日)

トイレ: 宿泊場所

九頭竜道の駅

勝原駅

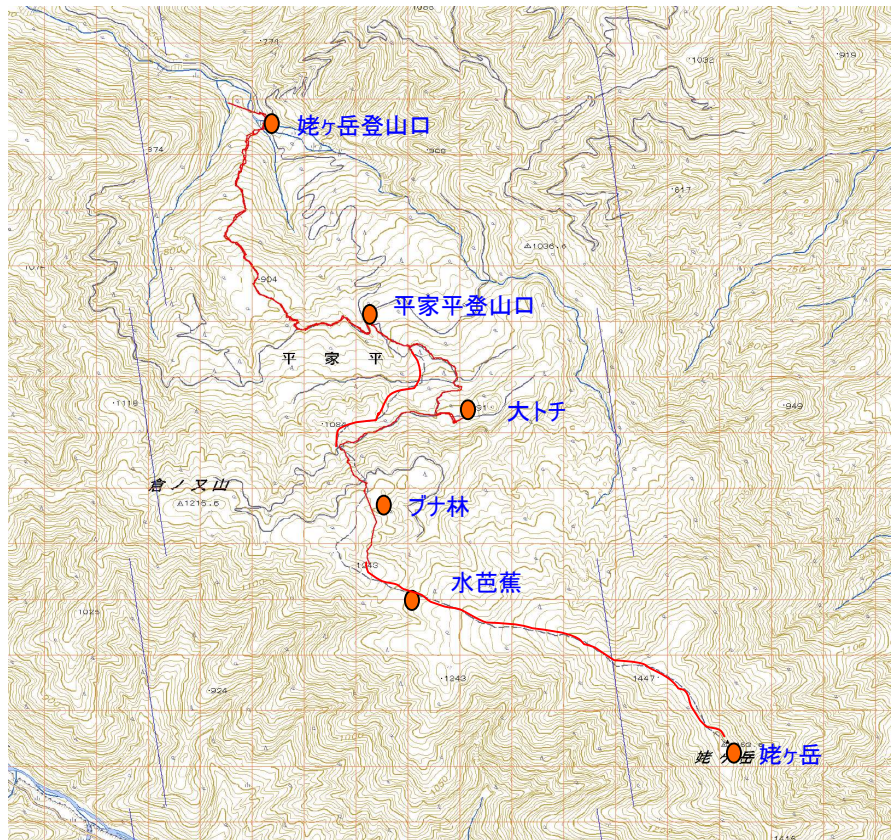
平成の湯 P

注: 登山口にトイレは無し

登山口の駐車場は両方とも広く20台程駐車可能。

姥ヶ岳登山口からは林道は未舗装道となり車高の高い車でなければ底を擦る可能性有り。

走行距離 約 420km



日誌:

前夜発日帰りなので時間的に余裕をもって勝原駅へ向かう。しかし 夜中の運転で眠くなり平成の湯の駐車場まで来てトイレも自販機もある為ここで車中泊とする。時々大型車の音がうるさい。5/21 R157 は摩耶姫湖青少年旅行村分岐地点で通行止めのゲートがあり5月31まで通行止めの標識があった。車1台通れるスペースがあり平家平まで6キロの看板に誘導されて中島トンネルまで走る。ここにも同様のゲートがあったが平家平まで問題なく走れた。前回 平家平登山口まで車で行ったがあまりの悪路に今回は下から歩くことにする。約 300mの標高差も歩きやすく自然林の素晴らしいコースで苦にならない。今年は雪解けが遅くサンカヨウは目覚めたばかりでカタバミのピンクがひとときわめだつ。姥ヶ岳周辺は残雪と雪解けで藪が登山道を覆い隠し歩きにくい。頂上は展望も良く白山・銀杏峰などが見えるのんびりした後下山にかかる。2本目の林道から大トチへ向かう。林道は日当たりが良い為 サンカヨウやカタバミの花が満開。大トチ広場にはベンチもあり今日みた花が全て咲いて撮影タイムとなる。樹齢200年のトチの木は一見の価値あり。林道に戻りワラビやフキノトウ。ウドにコゴミと山の幸を少しいただきながらやっと登山口に戻る。

感想:

三度目の姥ヶ岳。花良し。森良し。展望良しと三拍子揃った山の中を9時間ののんびり満喫してきました。素通りするにはもったいない。平日のため貸切でしたが 週末は大勢の人で賑わいます。登山道も雪解けの水でぬかるみ泥だらけを覚悟して下さい。